

ふれあい vol. 111

社協は社会福祉協議会の略称です。



「五條の町を良くするしくみ」
「赤い羽根共同募金」で
広がる地域のささえあい



特集 教えて!!「しゃきょう」のこと

- 平成26年度 高齢者調査
- 社協会費について(報告)
- 地区社協紹介vol.7
- 西吉野・大塔支所だより
- 「社協職員」募集
- ホームヘルパー募集

この広報紙は赤い羽根共同募金助成金・福祉基金・善意の募金配分金の一部を使用して作成しています。



教えて!!「しゃきょう」のこと

「住みなれた地域で、家族や友人とともに幸せに暮らしたい」これは多くの人びとの共通の願いです。こうした願いをかなえるためには、地域のみなさまがお互いに支えあい・助けあう関係となることが大切です。

社会福祉協議会は、そのような福祉のまちをめざし、「地域にどのような課題があるのか?」「その課題を解決するためにはどうしたらいいのか?」を考えながら、住民や関係者と協働して活動をしています。

「しゃきょう」って何のこと?



この間、近所の人から「困った時は、しゃきょうに相談するといいよ」って言われたんだけど、「しゃきょう」って何のことか分からなくて……。



「写経?」「社会教育の略?」さまざまな言葉が思い浮かぶと思いますが、福祉の「しゃきょう」とは、「社協」のこと。社会福祉協議会の略称です。

なるほど。社会福祉協議会のことなのね。なんだか難しい名前だけど、社協っていうのは行政のことかしら?



いいえ。社協は、公共性の高い民間の福祉団体です。国、都道府県、市町村のそれぞれにあり、社会福祉法という法律で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と明記されているんですよ。

法律にも明記された民間の団体なのね。でも、「地域福祉の推進」ってどういうことかしら?

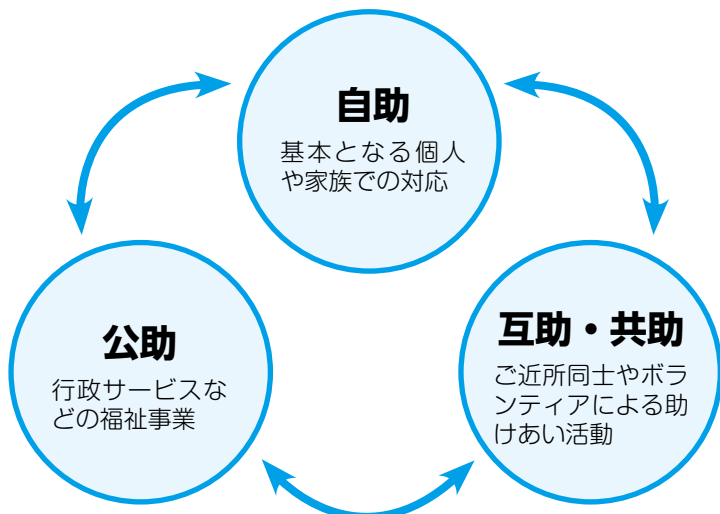
社協の目的は地域福祉の推進です。

社協の活動など、詳しくはこのあとに解説しますね。



「地域福祉」ってどういうこと?

困りごとを解決するかたち



「住みなれた地域で幸せに暮らす」ためには、住民一人ひとりが、お互いさまの気持ちを持ち「自助」「互助・共助」「公助」のしくみのなかで、支えあい・助けあうことが大切です。

地域福祉とは、この支えあい・助けあいの輪のなかで、住民、行政、社協等が地域社会の一員としてそれぞれの立場で協力しあい困っている人を支援していくことです。



五條市社協はどんな活動をしているの？

安心づくり

生活・暮らしの不安をともに考え、一人ひとりを支援します

福祉の情報発信

- ・広報ふれあいの発行
- ・ホームページの活用
など

相談体制の整備

- ・ふれあい相談
- ・ふれあい相談員研修
など

寄り添う支援の実施

- ・個別ケースへの支援
- ・制度外への対応
など

福祉サービスの充実

- ・在宅福祉サービス
- ・障害者サービス
- ・介護保険サービス
など

つながりづくり

地域のつながりを再構築することで、地域の福祉力を高めます

地区社協の支援

- ・地区社協会長会議の開催
- ・地区社協への補助金交付
など

地域の居場所づくり

- ・ふれあいいいきサロン
- ・福祉センターの運営
など

見守り活動の拡大

- ・小地域ネットワーク活動
- ・ひとり暮らし老人等見守り支援事業
など



子育てサロンの様子

担い手づくり

住民一人ひとりが福祉の担い手として活躍できるよう育てます

福祉教育の充実

- ・福祉体験学習
- ・福祉教育地域実践事業
など

ボランティアの育成

- ・ボランティア連絡協議会
- ・収集ボランティア啓発
など

ボランティアのコーディネート

- ・ボランティア登録
- ・ボランティアの需給調整
など



福祉体験学習の様子

困った時は社協に相談



社協は、地域の困っている人を支援できるよう、みんなで協力しあってさまざまな活動をしているの。
だから困った時に相談したらいいのね。



はい。地域のさまざまな福祉問題を地域全体の問題としてとらえ、みんなで考え、話しあい、協力して解決していくことで「福祉のまちづくり」をめざしています。
ですから、何か困ったことがあったら、まずは社協へご相談ください。社協だけでは解決できなくても、関係者と連携して問題解決のお手伝いをさせていただきます。



お困りごとの相談は

☎24-4152 ☎33-0294

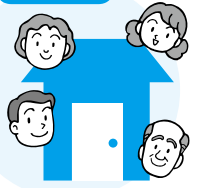
【本所：新町3-3-2】

【支所：西吉野町城戸122】



平成26年度

高齢者調査



高齢者調査は、市内の65歳以上のひとりぐらし、ねたきり、認知症、高齢者のみで構成されている世帯の方を対象に、毎年10月に社会福祉協議会が民生・児童委員にご協力をいただき実施しています。地域の高齢者の実数を調査し、高齢者施策の基本資料とすることを目的としています。

しあわせに暮らせるまちづくりをめざして
地域では高齢者を含めて、みんなが安心して暮らせるまちづくりが求められています。
そのためには、一人ひとりがその現状に気づき、日頃から地域で見守り・支えあうことが大切です。

今年の結果から分かったこと

今年度の調査結果は、高齢者のみの世帯が増えています。団塊の世代が65歳以上となったことや、子どもとの同居の割合が減少していることが原因と考えられます。

このようなことに活用します

- 民生委員活動
- 緊急時の災害支援
- 警察の防犯活動
- 救急キット配布
- ひとり暮らし老人等見守り支援事業
- 避難行動時要支援者台帳等



高齢化率について考えよう！



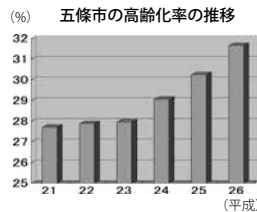
高齢化率とは、65歳以上の高齢者が人口に対してどれだけの割合を占めているかという数字で、21%を超えると超高齢社会といわれています。

全国 25.1% (平成25年10月現在)
奈良県 26.05% (//)
五條市 30.25% (//)
31.65% (平成26年10月現在)

高齢化率は全国的に年々増加しています。昭和25年には高齢化率が5%に満たず、現役世代約20人で1人の高齢者を支える社会でしたが、現在では25%に達し、3人で1人の高齢者を支える社会になっています。

さらに、五條市では、約2人で1人を支えていかななくてはならない状況です。

だからこそ、日頃からお互いに見守り、助けあう関係をつくるのが大切になります。



高齢者調査集計 平成26年10月1日現在

単位：高齢化率(%) 高齢者数・ひとりぐらし・ねたきり(人) 高齢者のみの世帯(世帯)

地区名	高齢化率	高齢者数	ひとりぐらし		ねたきり		高齢者のみの世帯	
			26年度	前年度比	26年度	前年度比	26年度	前年度比
本町	42.89	383	77	1	3	1	54	0
中央	44.13	252	47	0	0	0	15	0
五條東	30.34	226	61	3	0	▲2	10	▲2
須恵岡口	46.43	488	88	0	7	▲2	98	5
新町	39.44	254	57	3	3	▲2	26	1
二見	33.53	812	136	▲12	7	2	128	▲1
野原	35.69	1,111	129	8	10	▲5	112	3
宇智	31.22	1,306	163	3	9	1	175	4
牧野	32.54	846	38	▲6	12	▲3	67	23
田園	15.64	889	49	9	3	2	63	0
阪合部	37.01	694	73	2	12	▲1	90	16
北宇智	26.51	894	91	6	0	0	105	5
南宇智	34.99	534	53	▲1	6	1	64	10
南阿太	29.06	186	13	▲1	6	0	7	▲1
大阿太	34.92	249	19	3	5	1	30	2
西吉野	41.59	1,197	204	6	4	0	140	▲4
大塔	57.53	214	50	▲9	2	2	39	▲3
合計	31.65	10,535	1,348	15	89	▲5	1,223	58

※大塔地区については、一時的に地区外へ避難している方も含まれています。

平成26年度 社協会費へのご協力ありがとうございました

(平成26年11月15日現在)

会費 (年額1口)	会員数・口数		金額
個人会員 (500円)	9,102口		4,551,000円
賛助会員 (5,000円)	26団体	42口	210,000円
構成団体会員 (5,000円)	11団体	40口	200,000円
合 計			4,961,000円

社協会員は随時募集中
・個人会員 五〇〇円
・賛助会員 五、〇〇〇円

社協会員とは

みんなが福祉の担い手であるという思いと住民参加による地域福祉活動を展開し「福祉のまちづくり」を推進していくため、住民のみなさま、団体・企業のみなさまに社協活動に賛同して下さる会員を募集し、会費のご協力をお願いしています。

◆賛助会員◆

・(福) は一とらんど
(敬称略、平成26年8月16日以降加入分)

会費のつかいみち

地域福祉活動のために

- ・地区社会福祉協議会へ活動財源として助成
- ・ふれあい事業などの地区社協行事への助成
- ・声の広報、ふれあい文通、福祉機器の貸出
ふれあい相談の実施 など

福祉教育のために

- ・小中学生を対象としたふれあい講座の実施
- ・西吉野えとこ見つけ隊の実施
- ・大塔ふくし体験のつどいの実施 など

ボランティア活動のために

- ・ボランティアの育成、活動支援、活動保険加入
- ・各種ボランティア研修会の開催
- ・エコキャップ・古切手の各種収集活動の実施 など

西吉野・大塔支所だより

新たに大塔地区にふれあいいきいきサロンができました。

この地区のサロンでは、住民が集える居場所づくり、交流、情報交換を目的に月1回茶話会を開催しています。

また、住民の方が参加しやすいよう、町内の集会所をまわるなどの工夫をしています。初回は、40名



程度の参加を得て、いきいき体操教室を開催しました。

お住まいの地域での開設、運営については社協へお気軽にご相談ください。

地区社協紹介

～ vol.7 ～

あなたのそばで活躍する地区社協を紹介します!!

野原地区社協



小藪 良彦 会長

【どのような地域ですか?】

- ◎人 口：3,120人
- ◎世 帯 数：1,335世帯
- ◎自治会数：23自治会
- ◎高齢化率：35.69%
(人口に占める65歳以上の割合)

【どのようなことをしていますか?】

- ◎主 な 活 動：敬老会、歳末助けあい運動、給食サービス、敬老の日の記念品配布 など
- ◎活動の特徴：野原地区は住宅地、商業地、農耕地が混在する大きな地域で、福祉の課題はさまざまですが、特に少子高齢化にともなう地域づくりが必要と感じています。

隔年で行っている敬老会では、住民の方たちが交流することで、元気に暮らしてもらえるよう取り組んでいます。



これからも、自治会や民生委員の協力のもと、住民目線の地区社協活動をすすめていきます。

社会福祉法人五條市社会福祉協議会 職員募集

1 募集職種・採用予定人員

職 種	事務員（コミュニティワーカー） 募集人員 1名
職 務 内 容	一般事務職
必要資格等	・社会福祉士の資格を有する者 ・社会福祉士の受験資格取得者 ・平成27年3月までに受験資格取得見込みの者。

2 採用条件等

- 1) 昭和55年4月2日以降に生まれた人で、上記必要資格を有する者
- 2) 普通自動車免許取得者

3 採用期日 平成27年4月1日採用予定

4 選考方法

一般教養試験・専門試験及び面接
第一次試験（一般教養）

平成27年1月11日（日）9時30分

第二次試験（面接）

平成27年1月11日（日）13時30分

5 募集期間

平成26年12月15日（月）午後5時まで

〈問合先〉

社会福祉法人五條市社会福祉協議会事務局
社会福祉法人五條市社会福祉協議会職員採用試験委員会

☎0747-24-4152

※提出書類等、詳しくはホームページをご覧ください。
だくか、上記事務局にお問い合わせ下さい。

平成26年度 善意の募金へのご協力
ありがとうございました
募金額 3,356,065円

本年度も、五條市自治連合会のご協力のもと、住民の皆さまから募金へのご協力をいただき、ありがとうございました。

集められた募金は、善意銀行を通じて配分し、地区社協や市社協の財源として、地区敬老会・世代間交流・見守り活動・福祉教育・福祉啓発・ボランティア活動など、地域福祉活動のために使われます。

ホームヘルパー募集

高齢者や障害者のご自宅で、身体介護や生活援助を行うホームヘルパー（登録制）を募集します。

社協の一員として介護の現場で一緒に働きませんか。

時間給雇用

時 間 給	1,200円～1,450円（H26.12月現在） ※活動時間に対して
活 動 開 始 日	平成27年4月1日
資 格	介護福祉士 介護員初任者研修修了者 （訪問介護員2級課程）
募 集 期 間	平成26年12月1日～12月15日

詳細は、必ず電話でお問合せください。

五條市社会福祉協議会
介護サービス係
☎24-4152



ヘルパー研修の様子

ご寄付いただきありがとうございました

（敬称略）平成26年8月16日～平成26年11月15日（単位：円）

福祉基金

金 額	氏 名	住 所	摘 要
50,000	匿名		地域福祉のために
300,000	宗教法人 辯天宗	野原西4-6-25	灯籠流しチャリティーを福祉基金へ

善意銀行

金 額	氏 名	住 所	摘 要
10,000	匿名		地域福祉のために
7,000	五條東・南垣内地域ふれあい祭り実行委員会		地域ふれあい祭りチャリティーカラオケ収益金
25,000	生蓮寺世話人会和讃講	二見7丁目4-7	地藏盆チャリティーバザー収益金
52,500	五條市職員組合	本町1-1-1	地域福祉のために
3,356,065	五條市自治連合会		平成26年度「善意の募金」任意預託募金
30,812	五條市体育協会 会長 西口重雄		平成26年10月12日市民レクリエーション大会における募金

福祉基金…積み立てられた預金の利子を地域福祉の活動資金として役立てます。
善意銀行…皆さんの善意を災害見舞金など市民の福祉向上に役立てます。